|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 令和　　年　　月　　日 | □非開示（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  | 　 |
| 裁判官認印 |  |
|  |  | □一部開示（ ） |
| □全部開示 |
| 申出撤回確認(□口頭/□電話)　　．　　．　 裁判所書記官 ※反対当事者等に知られたくない情報がないときは，この申出は不要です。 |
| 平成・令和　　　年（家　　）第　　　　　　号横浜家庭裁判所　調停審判　　係　　御中**非開示の希望に関する申出書**令和　　　年　　　月　　　日（氏名） 　　添付書面について，反対当事者等に開示しないこと（閲覧・謄写の対象にしないこと）を希望します。１　非開示を希望する相手 ※本件に関係のない第三者が閲覧・謄写することはありません。（氏名） ２　非開示を希望する部分□　全部□　一部 □　添付書面のうち，赤線を引いた部分□　その他（ ）３　非開示を希望する理由□　住居所を秘匿しており，添付書面にその住居所の記載があるか，住居所が推認される情報の記載がある。□　その他   |

●　提出方法　●

非開示取扱い (裁判所使用欄)

申出の撤回　　　．　　．

申出人

非開示を希望する書面

①　太枠の中を記載してください（該当する□にはレ点をつける。）。

申出書

②　書面の一部について非開示を希望するときは，該当する部分に赤線を引いてください。

③　該当する書面の上に申出書をつけ，ステープラー（ホッチキス）でとめてください。

申出書

④　申出書は，非開示を希望する書面ごとに作成してください

※書面ごとに作成する

申出書を上にして，

ステープラーでとめる

◇注意◇　閲覧謄写申請があったときは，裁判官の判断により，開示することがあります。